

多職種連携研修会報告 No.3

茅ヶ崎市保健所地域保健課
在宅ケア相談窓口

電話：0467-38-3319
FAX：0467-82-0501

多職種連携研修会報告は、
研修会の内容やアンケート結果を参加者等に発信しています

第17回研修会 「自分の仕事を知ってもらおう！」 H30.10.18開催

多職種連携を深めていくための土台として、他の職種の役割を知ることが目的に
薬剤師・リハビリ専門職・管理栄養士に焦点を当て、それぞれの在宅での役割や活
動を紹介して頂きました。発表の中のきらりと光る言葉を紹介します。

開会挨拶は、茅ヶ崎歯科医師会 松井久芳会長から「この研修会等を通して、茅
ヶ崎・寒川地域の多職種連携は他の地域より進んでいると思われる。各職種の風通
しは良い方だと思う。今日は、この研修会を楽しんで頂きたいと考えている。」
という挨拶を頂きました。



薬剤師

茅ヶ崎寒川薬剤師会
芦刈典子氏

信頼関係を構築で
きている多職種
の方々と協力して、患
者さんのQOLに貢献
する

理学療法士

アルアンドシー湘南
森元幸太朗氏

- ・その人が自分らし
く過ごせる
- ・自分の意見を押し
付けない
- ・社会資源の可視化
と共有のスピード

言語聴覚士

湘南東部総合病院
古木志樹子氏

患者様の在宅を支
えるには専門性も
重要だが、時には
職種を超えて支えて
いく必要がある

作業療法士

湘南藤沢徳洲会病院
関口なつき氏

その人が本当に
やりたいことは
何か…？

管理栄養士

松井歯科医院
吉野祐子氏

- ・大切にしてい
る事は、楽しく
食べる気持ち
- ・食べたい気持
ちに寄り添う

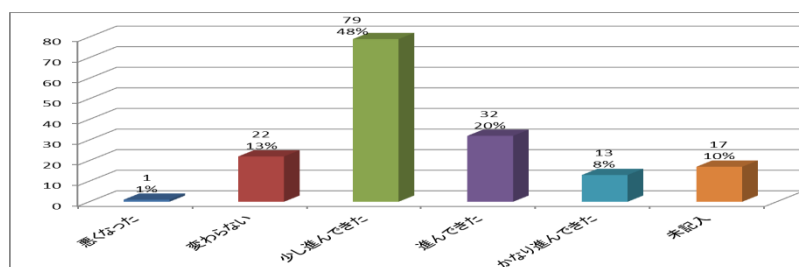


座長は、大木医院
の大木教久院長に
務めていただき、
各専門職の役割を
踏まえて、地域で
活躍している多職
種や同職種が、お
互いのことを知る
ことが重要であ
るとまとめたいた
だきました。

職種紹介の各説明
資料はホームペ
ージからチェック！



第17回多職種連携研修会アンケート集計結果 地域における在宅医療・介護の連携の現状について



感想（一部抜粋）

- 「色々な職種の方の話が聞けて勉強になりました。」
- 「今後の茅ヶ崎が良くなる伸びしろを感じることができました。」
- 「連携したことのない職種の方と今後は連携してみたいと思いました。」
- 「この地域で様々な活躍をしている専門職がいるのが分かり、とても 心強く
思いました。」